

子宮頸部小細胞癌の治療方針と効果の研究に関する情報公開

1. 研究の対象

2007年1月1日～2016年12月31日に当院で子宮頸部小細胞癌の治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

目的

子宮頸部小細胞癌は稀でその治療方法は明確ではない。現在までに当院で治療を行った子宮頸部小細胞癌を詳細に検討し、本疾患の治療方法について検討し、多施設研究の礎となることを目指す。

方法

2007年4月4日～2016年10月14日に当院婦人科あるいは放射線科で治療を行った子宮頸部小細胞癌患者21名について電子カルテ上で情報検索する後方視研究である。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、抗がん剤治療の治療歴、放射線治療の治療歴、手術の治療歴、副作用等の発生状況 等

試料：血液、病理組織等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者： 川村 麻里子

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65

名古屋大学医学部附属病院 放射線科

電話：052-744-2327 ファックス 052-744-2335

苦情の受付先

名古屋大学医学部総務課：（052-744-1901）